

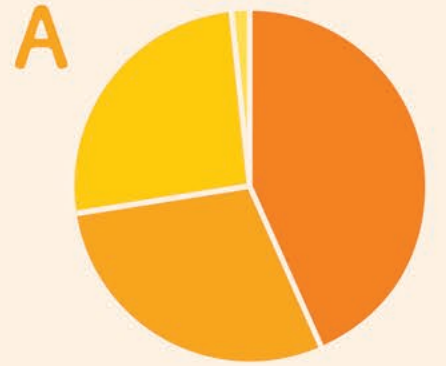
武雄市民の意識調査

省エネについて市内でアンケートにご協力いただいた方々の声を紹介します。
その結果は下記のとおりになりました。

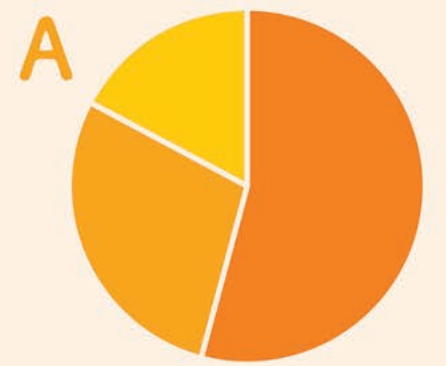
Q1 省エネに関する情報を
どのように
得ていますか？



Q2 エアコンや暖房を使う際、
どんな点に
気を付けていますか？



Q3 照明の使用について
気をつけていることは
ありますか？



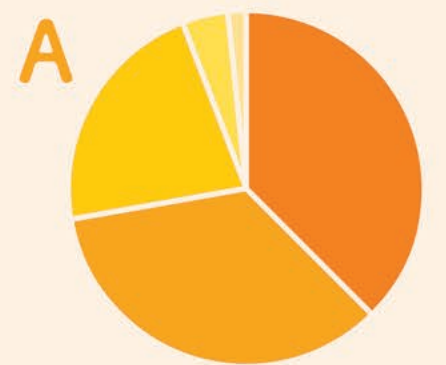
Q4 お風呂を使用する際、
省エネを意識している
ことはありますか？



Q5 冷蔵庫を使用する際、
省エネを意識していることは
ありますか？



Q6 省エネ家電を選ぶ際、
どんな点を
重視していますか？



電気や暖房をつけっぱなしにせず、こまめに
消すことを心がけています。電気を消すこと
を日頃から子ども達に伝えていたら、4歳
の子どもの「点いていた電気消してきたよ！」
と積極的に消してくれるようになりました。
また、リビングの暖かい空気が逃げないう
に、ドアを閉めることも心がけています。

永野志穂さん・央都くん



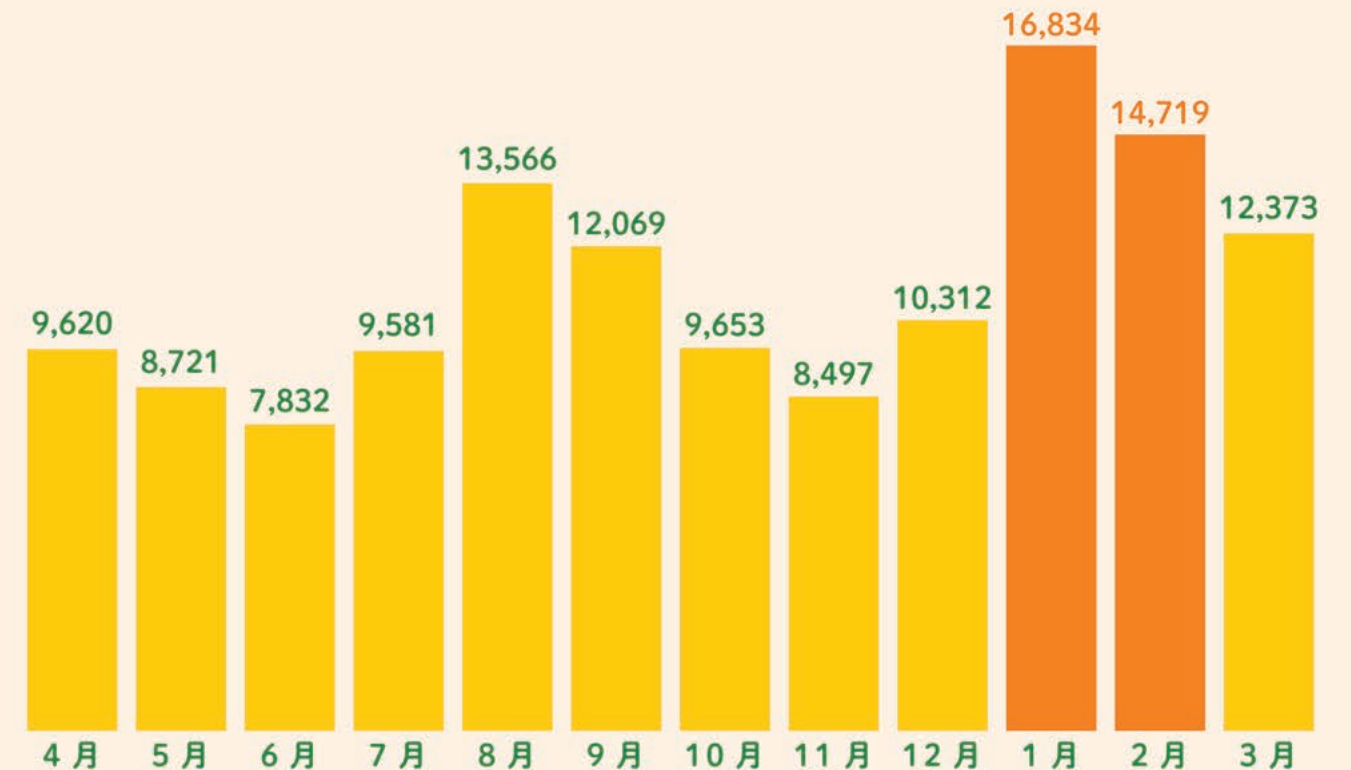
エアコンフィルター
は2か月に1回定期的
に清掃しています。掃
除した後は、エアコ
ンの効きがよくなっ
たなと実感します。

一ノ瀬 靖浩さん

実践
されている方
省エネを

2月はなぜ、省エネ月間？

武雄市の需要電力量(2024年度) 単位:千kWh



(出典:資源エネルギー庁ウェブサイト https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/electric_power/ep002/results.html)

冬は外気温と室温の差が大きく、部屋を適温にするためのエネルギーの
消費量が夏に比べると大きくなり、光熱費が高くなります。また、日照
時間は短くなることから照明をつける時間が長くなったり、給湯などの
使用が増えたりすることも、光熱費が高くなる理由のひとつです。

このことから、毎年2月は「省エネルギー月間」と定められ、電気や
ガスをムダにしないよう意識する月間とされています。



九州電力担当者より



九州電力株式会社
佐賀支店 広報グループ長
甲斐 太さん

1～2月は冷え込む時期ですので、エ
アコンや電気カーペットなど暖房器具の使用
時間が増えますし、給湯設備もあわせると、
多くのエネルギーを必要とします。

暖房を使うときは、サーキュレーターな
どで空気を循環させると、暖気を部屋中に
行き渡らせることができます。また、加湿
すると体感温度が上がりますので、設定温
度を上げすぎなくても暖かく感じ、省エネ
効果が期待できます。冷蔵庫の設定温度を
部屋の温度や状況にあわせて「中」か「弱」
にすることも省エネにつながります。

省エネは、「エネルギー資源の節約」に
なり、CO2の排出量が減りますので「温

暖化対策」にもなります。だからといって、
寒いのに暖房を使わないなど、無理に我慢
する必要はありません。無駄を減らしつつ、
必要なエネルギーはしっかりお使いいた
くことが大切です。「家計の節約」にもつ
ながりますので、この機会に、ご家族で無
理せず楽しく省エネに取り組んでみては
いかがでしょうか。当社のWEBサイトにはさ
まざまな省エネ情報を掲載していますの
で、ぜひご覧ください。

九州電力 HP
省エネ・節電お役立ち情報

